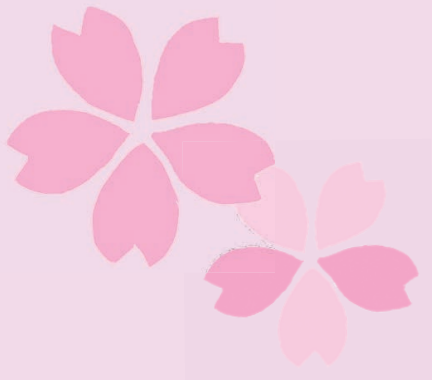


# ~ひたち さくら<sup>いろ</sup>彩プラン~

日立市さくらのまちづくり基本計画



# はじめに



日立市長 小川 春樹

日立市は、東に青く輝く太平洋、西に四季折々の彩りを見せる阿武隈山系の山々に囲まれた、豊かな自然と温暖な気候に恵まれたまちです。そして、公園や街路樹、学校をはじめ、様々な場所で桜に出会うことができるまちでもあり、春にはまちを華やかに彩るなど、桜は、多くの市民に愛されています。

本市は、日本有数の鉱工業都市として発展してきましたが、鉱山からの煙害により、深刻な環境問題に直面した時代がありました。しかし、大煙突の建設や自然環境の回復を目指して企業と地域住民が協力して行った「オオシマザクラ」の植林などの煙害対策への取組により、この問題を克服してきた力強い歴史があります。

その後も多くの企業によって、社宅や鉱山鉄道沿い等にソメイヨシノの植樹が行われたほか、市民の協力によって、公共施設などにもたくさんの桜が植えられたことから、本市は、市民や訪れる人々を笑顔にする「さくらのまち」となりました。

昭和52年に桜を市の花に認定し、平成2年には、平和通り・かみね公園が日本の「さくら名所100選」に選定されました。さらに、平成17年には環境都市・日立を宣言し、「さくら」を環境の歴史的シンボルとしてきました。

一方で、本市の宝でありシンボルでもある桜ですが、近年では植樹から70年余が経過したものもあることから、次第に衰えが目立ち始めています。

そこで、先人たちが大切に守り育ててきた桜とその想いを、次の世代に引き継いでいくとともに、まちの魅力向上や活性化を推進するための指針となる「<sup>いろ</sup>ひたちさくら彩プラン」を策定いたしました。

本計画の推進におきましては、市民・コミュニティ・教育機関・産業界など、数多くの関係者の皆様方の御理解と御支援を賜りながら、「ひたちらしさ」の磨き上げにつながる「さくらのまちづくり」に取り組んでまいります。

結びに、本計画の策定に当たり、御審議いただきました日立市さくらのまちづくり推進市民会議の委員の皆様をはじめ、御協力を賜りました関係者の皆様に心からのお礼を申し上げます。

令和4年5月

# 目次

---

## 第1章 計画の趣旨

第1節 策定の趣旨	2
第2節 計画の位置付け	3
第3節 計画期間	4
第4節 対象範囲	4

## 第2章 桜の現状と課題

第1節 本市の桜の現状	6
第2節 桜に関する課題	21

## 第3章 「さくらのまちづくり」～目指すべき姿～

第1節 基本理念	30
第2節 基本方針 ～4つの方向性～	31
第3節 施策の体系	32
第4節 基本施策	34

## 第4章 拠点施設における整備方針

第1節 重要管理拠点	52
1 平和通り	54
2 かみね公園	60
3 鞍掛山	67
4 十王パノラマ公園	73
第2節 その他の拠点	80

## 第5章 さくらのまちづくり実現に向けて

第1節 5年後の目指すべき姿	88
第2節 計画の推進体制	89
第3節 計画のスケジュール	90
第4節 財源確保の検討	91


## 資料編


1 策定検討体制	96
2 本市の桜の歴史	98
3 桜の基礎調査結果	104
4 市民アンケート調査結果	113
5 パブリックコメント実施結果	132
6 用語解説	134








表紙写真（上中央から右回りに）

 本市固有の桜「日立紅寒桜」  
ひたちべにかんざくら

 本市の桜の重要管理拠点「平和通り」

 同 「かみね公園」

 同 「十王パノラマ公園」

 同 「鞍掛山」  
くらかけやま

裏表紙写真

 かみね公園（遊園地南側）